

特別レポート

国際社会で活躍する、
次代のエリート育成を目指して

西武学園文理小学校6年生アメリカ研修

西武学園文理小学校（埼玉県狭山市下奥富600）は3つの教育の柱、「心を育てる教育」「知性を育てる教育」「国際性を育てる教育」を掲げ、「世界のトップエリート」育成を目指した教育に力を入れている。1年生から実践的な英語の授業を実施し、音楽や体育など他の科目でも英語を導入。6年生は「世界の今」を体験し、国際感覚を身に付けるため「米国研修」を実施する。今年も11月5日から8日間にわたり、6年生が米国を訪れた。

名門大学訪問、ホーム
ステイと語学研修も

今年で10回目を迎える同研修で最初に訪れたのは、マサチューセッツ州のマサチューセッツ工科大学（MIT）とハーバード大学。

世界有数の名門校として名を馳せる両大学。キャンパスツアーに参加した児童らは、大学の施設内を見学し、世界中からエリートが集まる大学の雰囲気を感じた。

その後はホームステイと語学研修の2つのグループに分かれての研修。ホームステイ組は米国人ホストファミリーの自宅で宿泊ま

とれると自然と笑顔がこぼれた。
メトロポリタン美術館や自由の女神像、ロックフェラーセンターなど観光名所も巡った。買い物などをきっかけに英語で会話が生まれるなど、児童らは実践を通じた異文化体験を満喫した。

国連本部ツアーレポ

ニューヨーク滞在中、一行は国連連合（国連：United Nations）本部を訪

高橋麗華さん（写真左）「実際の場所を訪ねることで、国連の生の活動を学べただけでなく、テレビとは違うことが分かった。武器の数が正確に記録されていたのにはビックリした」
津原夏音さん（写真中央）「核実験の資料を見て、数多くて驚いた」
増田純大さん（写真右）「国連の17の目標は、一つひとつが人間にとってとても大切だと思った」



鎌田悠生さん（写真右）「国連本部はとても広かった。みんなで協力していかないと生きていけないと思った」
内田和磨さん（写真左）「すごいと思ったのは、17の目標を193カ国で取り組んでいること。世界平和が一番大事だと思った」



勉強できる今の生活に感謝したい」

荒川侑子さん（写真右）

「水を運んで人を助けている写真で、写真の中の人は笑顔だった。助けることは人を笑顔にするんだと思った」
小澤ひとみさん（写真左）「勉強をしたくてもできない人がいることを知った。」



植竹珠々さん
「またアメリカに来てホームステイをしたい」



国連本部前で記念撮影をする児童たち

アメリカ研修日程

1日目

成田空港からボストン空港へ

2日目

MITにてキャンパスツアー
フリーダムトレイル研修
マーケット散策

ハーバード大学にてキャンパスツアー

ホームステイ組	語学研修組
ホストファミリーと対面	チームビルディング

3日目

ホストファミリーと過ごす
ESLプログラム研修

4日目

ホストファミリーとお別れ
語学学校の先生とお別れ

ホームステイ組・語学研修組、合流
バスでニューヨークへ
国連本部ツアー
メトロポリタン美術館へ

5日目

ニューヨーク現地校で交流会
自由の女神像見学
ロックフェラーセンター展望台見学

6日目

現地学校との交流会

7日目

JFK 空港から成田空港へ

8日目

成田空港到着後、解散

BUNRI'S



英語のシャワーで世界に発信

“高き志”をもった
グローバルな
「トップエリート」を
育てます

Cultivating great ambition,
We produce global top elites
Through an English Shower

夢をかたちにする

12年間一貫教育

一人ひとりの夢を現実にするために
未来を見据えた12年間一貫教育を実践します

「心」「知性」「国際性」

「心」…人間性あふれる心豊かな子供を育てます。

「知性」…確かな学力と創造性、プレゼンテーション力を培います。

「国際性」…真の国際人になるための基礎を作ります。



西武学園文理小学校の英語

開校以来、英語のシャワーで世界に発信“高き志”をもったグローバルな「トップエリート」を育てます!をキャッチフレーズに、文理の英語の授業は、日本人の英語教員と外国人英語講師がチームを組んで教えています。音楽、図工、体育を英語で実施する文理イメージ授業は、日本人の教員と外国人英語講師がチームティーチングで担当します。これらの授業を合計すると英語に触れる時間数は週10時間以上になります。5・6年次にはイギリス短期留学・アメリカ研修を実施、他国の児童と共に生活しながら英語を学び、異文化を体験・吸収し、国際人としての素養と英語力に磨きをかけます。

SEIBU GAKUEN BUNRI ELEMENTARY SCHOOL
西武学園文理小学校

〒350-1332
埼玉県狭山市下奥富600番地
TEL: +81-4-2900-1800

www.seibubunri-es.ed.jp

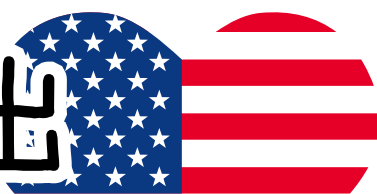
ご自宅から学校までの所要時間を調べられる検索機能付き!

西武学園文理小学校

検索

アクセス 最寄駅：西武新宿線・新狭山駅より 徒歩10分 3つの駅からスクールバス運行：○川越駅西口(JR埼京線・東武東上線)15分 ○稲荷山公園駅(西武池袋線)20分 ○東飯能駅東口(JR八高線・西武池袋線)30分

私たちのアメリカの思い出



アメリカ研修では様々な体験をしました。
体験中の「僕たちのリアルボイス」、色々な思い出、
発見、出会いをQ & A形式で一挙にまとめました！

※児童の回答を、原文のまま掲載しています。



Q1. アメリカの印象を一言で

- 広い ●にぎやか、世界で一番有名なところ ●人がたくさんいる ●都会 ●ビルが多い ●ハンバーガー ●世界中心の街 ●U.S.A ●人がたくさんいる危険で楽しい所 ●少しこわいくに ●BIG! ●肉 ●都会と田舎の差がすごい ●日本よりトラックがカッコいい ●トランプ大統領 ●いろいろな国籍の人がいる ●開放感がある ●大きな都市 ●みんな優しい ●レンガが多い ●ごはんが多い ●みんな優しい人 ●全てが大きい!! (食べ物・もの・植物) ●楽しかった ●Thank you!! ●背が高い人が多い ●自由 ●寒い ●ワイルド ●異国 ●先進国 ●マクドナルド ●大統領が印象的 ●国土が広い ●お店の雰囲気が違う



Q2. アメリカの〇〇が好き or 嫌い

好き

- 物が安い ●自然豊か、食べ物おいしい、にぎやか ●フレンドリー ●ごはんの量が多い ●すべての中心 ●楽しい、いい曲がいっぱいある ●New York ●人がやさしく親しい ●人のテンション ●日本よりすごいものがある ●庭が各家にあって遊べる ●自由 ●店員さんの態度 ●店 ●動物がいっぱいいる ●大きく優しくて、いつも笑顔であいさつをしてくれる ●親切 ●MARVEL ●おもしろくて、意外にルヤスターウォーズがある事 ●世界感 ●性格 ●ビルが多く高くて大都会ではなやかなところ ●スポーツ ●店員さんがレジとかの時にHow are you などしゃべりかけるところ

嫌い

- 商品が変な所にある ●人がたくさんすぎてうるさい、寒い、乾燥している ●にぎやかすぎ ●におい ●ご飯の量が多すぎる ●たまにこわいひとがいる ●物がいちいち高すぎる ●人混みとそうじがしていないところ ●あぶらものが多 ●すこし雑な作り方の物がある ●食べ物 ●カロリーが多い ●いたる所にアメリカ国旗がある ●バス ●湯船につかれないこと ●ごはん、シートベルト ●なし ●バスの中が汚い ●テロがいつ起きるか分からない ●汚い ●雨が強い ●気候 ●シャワー ●店に物が落ちて ●落ち葉がたくさんある ●食べ物が少し甘い ●売り物の綺麗さ ●食べ物のカロリーが多い ●態度 ●めっちゃ話しかけてくる ●トイレと水。トイレは日本のほうがきれい、水も日本のほうが美味しいです。 ●シャワーに入らない時があること

Q3. ESLプログラムは、学校の授業とはどこが違いましたか？何を学びましたか？

- アメリカの授業はゲームをする ●日本とアメリカの違い。日本と違ってとちやうでおかしな食べた ●遊び半分で授業をすること ●アメリカは日本と違って全てが大きい ●食事がBigサイズなこと ●アメリカの車は右側通行だ ●すごく楽しくて、ハロウィーンのときはお菓子をくれて、授業中も水を飲んでも良い ●全てが大きい



Q4. 今回の研修で覚えた英語は？or使った英語は？

LEARN

- プロジェクト ●Excuse me. ●なし(とても簡単だった) ●Hello

USE

- Thank you. ●Harvard University ●I like dogs. ●Yes ●No. thank you. ●good ●I'm good.



Q5. 初めてホストファミリーと過ごして学んだことは何ですか？

- 食事の量が多かった ●英語の本場の発音 ●発音がよい(英語) ●トイレはあけておく ●あいさつをする(会ったら) ●国がちがうと習慣もちがう ●アメリカの家族の食事。宗教のちがい ●英語の接し方、外国の人とともだちのなり方 ●英語の難しさ ●世界は広い ●日本語やジェスチャーでもあまり伝わらない ●誰かもわからないのに、まねいてくれたこととやさしさを知った ●違う国籍の人でも、英語を通じて話すことができる ●笑顔が大切 ●ファミリーはとても優しい ●自由なこと ●たとえ人種が違ってても何かきっかけがあれば仲良くなれる ●親切にすることで相手はうれしい気持ちになる ●ボードファイヤー ●初めてのことは楽しんでやる ●なんでもやってみる(とりあえずやる) ●アメリカの文化 ●全てが英語でわからなかった ●車の運転席が日本とは逆 ●毎日やることが決まっている ●靴で入っていくところと暑いところがあるところ ●本当の家族じゃないのに優しく接してくれたところ ●アメリカの人たちは明るい ●かぼちゃがすごく大きい、Can'tの言い方がカリフォルニアとそれ以外で違う ●家の中は土足と思っておけどスリッパだったこと



Q6. 今回の研修で自分が変わったとを感じることは何ですか？

- 年下の人の接し方が変わった ●色々なことに明るく対応できるようになった ●英語が楽しくかんじた ●やればできる! ●外国人とはなすことになれた ●人見知りがなくなった ●国が違っててもやさしくする ●寒くてかぜをひいた。英語を思い出した ●世界はひろいと思いました ●英語を一生けんめいやらなければいけないということ ●アメリカは安全だ ●英語の発音がよくなった ●自分でやることを早くできるようになった ●大人になった ●少し優しくなった ●英語がたくさんしゃべれるようになった ●分からないことがあったら、すぐ聞けるようになった ●英語が上達したような気がする ●変わっていない ●少しだけ素直になった ●強くなった(誰にも頼らず) ●自分の意志を伝えることができるようになったこと ●英語を自分の力で構成して話せるようになった ●いろんなことの大切さに対して ●英語の上達 ●ホームシックになった ●少しホームシックがなくなった ●わからない事があったら、自ら聞くようになった。困ってる人を助けようと思うようになった ●犬や猫への感情が変わった ●外国人との会い ●やさしさ、思いやり ●英語力 ●恥ずかしがらなくなった ●積極的に英語を話すようになった ●第五人格になった ●判断力が高まる ●しゃべりかけられると何かしら言うこと



西武学園文理小学校

SEIBU GAKUEN BUNRI ELEMENTARY SCHOOL